

常任委員会 小委員会



津別中学校（ICTを活用した授業等）の現地視察（6/3）



チミケップ湖キャンプ場の現地視察（6/4）

総務文教常任委員会

第2回（5月16日）

- ・財産の取得について（モバイルシンククライアント等購入）
- ・固定資産評価員の選任について
- ・人権擁護委員候補者の推薦に関する意見を求めることについて
- ・町税条例の一部改正について
- ・過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について
- ・町内視察結果について
- ・市街地総合再生基本計画推進協議会設置条例の廃止について
- ・契約の締結について（卜レーニングセンターアリーナ床改修工事）
- ・契約の締結について（学校給食センター建設工事（建築主体、電気設備、機械設備））
- ・財産の取得について（学校給食配送用車）



産業福祉常任委員会

第2回（5月17日）

- ・財産の処分について（町有林立木）
- ・公の施設に係る指定管理者への支援について（体験交流施設）
- ・公の施設に係る指定管理者の再々公募について（体験交流施設）
- ・国民健康保険税条例の一部改正について
- ・指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について
- ・指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ・指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ・指定居宅介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスのに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について
- ・指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について

議会議事運営委員会

第3回（7月16日）

- ・議会議事運営194号の編集について
- ・議会議事運営委員会
- ・第3回津別町議会臨時会の運営について

ICT整備検討小委員会

第6回（5月7日）

- ・町内視察結果について
- ・持続的畑作生産体制確立緊急支援事業について
- ・公共用地取得について
- ・公の施設に係る指定管理者への支援について（体験交流施設）
- ・福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について
- ・北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更について
- ・新型コロナウイルスワクチン接種について
- ・下水道条例の一部改正について
- ・第7回（6月10日）
- ・第4回津別町議会定例会の運営について
- ・意見書等の取り扱いについて
- ・議会議事運営委員会条例の一部改正について
- ・第6回（5月7日）
- ・ICT導入に向けた課題整理について
- ・報告された事項
- ・第3回臨時会（5月27日）
- ・ふるさと納税
- ・交通安全推進運動
- ・町民植樹祭
- ・津別ライオンズクラブ様からのご寄附
- ・第4回定例会（6月18日）
- ・木材工芸館の臨時休館
- ・台湾二水郷訪問団の来町
- ・エコツーリズム推進協議会の設立
- ・農作物の生育状況
- ・建設工事等の発注状況

町長行政報告

議会日誌

5月

- 7日 第6回ICT整備検討小委員会
- 13日 オホーツク町村議会議長会役員会・北網ブロック町議会議長会総会・オホーツク町村議会議長会総会（雄武町）
- 16日 第2回総務文教常任委員会
- 17日 第2回産業福祉常任委員会
- 23日 第6回議会運営委員会
- 25日 オホーツク圏活性化期成会定期総会、石北本線・釧網本線合同部会（北見市）
- 27日 第3回津別町議会臨時会
第5回全員協議会

6月

- 3日 第3回総務文教常任委員会
- 4日 第3回産業福祉常任委員会
- 10日 第7回議会運営委員会
- 11～12日 北海道町村議会議長会定期総会（札幌市）
- 18～19日 第4回津別町議会定例会

7月

- 2～3日 北海道町村議会議員研修会（札幌市）
- 8日 オホーツク圏活性化期成会建設経済専門委員会（北見市）
- 16日 第3回議会広報常任委員会

アプリ「マチイロ」で広報紙を配信中

町では、より多くの方に気軽に広報紙を読んでもらえるよう、広報紙閲覧アプリ「マチイロ」を導入しています。町民の方はもちろん、町外の方も手軽に読むことができますので、ライフスタイルに合わせてぜひご利用ください。また、「議会報つべつ」もご覧いただけます。

マチを好きになるアプリ
マチイロ

ダウンロードはこちらから
App Store | Google Play

津別町を登録してみよう！

- ①スマホやタブレットでアプリ「マチイロ」をインストール
- ②アプリを起動し、「エリア選択」の画面で津別町に設定

※アプリの使用は無料ですが、アプリや広報紙をダウンロードするときは、通信料が必要です。

意見書

関係行政庁へ
提出しました

- ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書
- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 令和6年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書
- 道教委「これからの高校づくりに関する指針」を見直し、すべての子どもにゆたかな学びを保證する高校教育を求める意見書

【要旨】

道教委は、令和5年3月に「これからの高校づくりに関する指針（改定版）」を策定し、「公立高等学校配置計画」をすすめてきた。毎年度、中卒者数減などを理由に高等学校の募集停止や再編・統合を行ってきたことにより、道内では公立高校の統廃合がすすみ、公立高校のない市町村が55市町村（令和6年4月現在）となり、この3年でさらに増加する。地元の高校を奪われた子どもたちは、遠距離通学や下宿生活等を余儀なくされ、精神的・身体的な負担が増大するとともに、保護者の経済的負担が大きくなっている。また、子どもの進学を機に地元を離れる家庭もあり、過疎化がすすみ、経済や産業、文化などに影響を及ぼすなど結果的に地域の活力を削ぐこととなっている。

道教委は、広大な北海道の実情を鑑み、中学卒業生数の減少期だからこそ少人数でも運営できる学校形態を確立する学級定数の改善を行うなど、地域の高校存続を基本に、希望するすべての子どもにゆたかな後期中等教育を保障していくべきである。そのためには、地域や子どもの意見・要望を十分反映させ、地域の経済・産業・文化の活性化を展望した新たな「高校配置計画」「高校教育制度」を創り出していくことが必要である。

はぐるま

5月25・26日大空町営東藻琴少年球場にて、第53回全道少年軟式野球大会網走支部予選が開催され、団員13人が一丸となり、32年ぶりに優勝。7月26日に行われる全道大会進出を勝ち取りました。

少子化等の影響もあり、野球をやる子どもたちが減る中、津別野球少年団員に、今まで子どもたちが野球をできる環境を繋いでくださった関係者の皆さまに感謝申し上げます。

今の子どもたちは、コロナ禍、またその他の影響を受け、外で遊ぶ機会が減っていると感じます。家で息抜きにゲームや、YouTubeを見るのも駄目とは言いませんが、やはり外で元気に遊ぶことが健やかな成長に繋がります。今も昔も津別の子どもたちは津別の宝です。家で大事にしすぎていると折角の宝が磨かれませんか。外で沢山遊んで汗をかき、その汗の分だけ宝がひかり輝いてくると思います。そのお手伝いができればと、これからも津別の宝を最前線で見守ってまいります。

（小林）

歯車